

2015 年 12 月 9 日

クラウドサービスとの連携を強化したビジネスフォンの提供開始 ～中堅・中小事業所向けビジネスフォン「SmartNetcommunity α A1 Standard」を提供開始～

- NTT 東日本は、デザイン・機能を一新した中堅・中小事業所向けビジネスフォン「SmartNetcommunity α A1 Standard」(以下、本商品)を 2015 年 12 月 10 日(木)より提供いたします。
- 本商品は、「Netcommunity SYSTEM α NX II Plus シリーズ」の後継機種として主要機能を踏襲するとともに、使いやすさを追求したデザインに一新し、「α UC^{※1}」等のクラウドサービスとの連携強化により、ワークスタイルの変革を促進します。

※1 α UC とは、NTT 東日本が提供するコミュニケーションを活性化するユニファイドコミュニケーション機能、社員のスマートフォンを業務に活用するクラウドサービスです。

1. 商品名、外観等

| 商品名 | | SmartNetcommunity α A1 Standard (スマートネットコミュニティ アルファエイワン スタANDARD) |
|-------|-----|--|
| 外観 | 主装置 |  |
| | 電話機 |  |
| 販売価格例 | | 約 92 万円 ^{※2} |
| 提供開始日 | | 2015 年 12 月 10 日(木) ^{※3} |
| 提供地域 | | 東日本エリア(新潟県、長野県、山梨県、神奈川県以东の 17 都道県) |
| 販売予定数 | | 23,000 セット/年 |

※2 主装置(5 年保証付き)1 台、ひかり電話オフィス A(エース)4 チャンネル、標準電話機(スター・18 キー)10 台で構成したシステム価格例(工事費含まず)。

※3 2015 年 11 月 30 日(月)より販売受付開始。情報機器特約店においては、2015 年 11 月 26 日(木)より販売受付開始。

2. 本商品の概要

本商品は「Netcommunity SYSTEM αNX II Plus シリーズ」の後継機種として、現行機種で提供した主な機能や利便性を踏襲するとともに、クラウドサービス「αUC」との連携による「スマートフォン連携」機能や、通話録音データのクラウドアップロード機能等に対応した中堅・中小事業所向けビジネスフォンです。

お客さまの利用シーンや規模に合わせ、主装置 2 台まで拡張できるスタック構成を採用することで、外線 24 回線・内線 48 台まで収容可能にし、現行機種 αNX II Plus シリーズの type S、type M と、type L の一部のユーザー規模まで対応します。

3. 主な特長

(1) スマートフォンと連携した BYOD^{※4} 機能

本商品は、クラウドサービス「αUC」やサポート付き簡単オフィス Wi-Fi サービス「ギガらく Wi-Fi」等と連携する機能により、BYOD を促進します。

※4 Bring Your Own Device の略で、個人が所有しているスマートフォンなどを業務にも活用することをいいます。

① 「αUC」連携機能

本商品とクラウドサービス「αUC」を組み合わせることにより、「αUC」のアドレス帳に登録された電話番号あてにスマートフォンから本商品を経由して発信することや、本商品に着信した通話をスマートフォンへ転送する際に、「αUC」のアドレス帳に登録された電話番号・名前をスマートフォンに表示させる^{※5} 等、外出先からのスムーズな電話応対を可能にします。^{※6}

本商品と「αUC」を組み合わせた活用イメージについては、[【動画】「NTT 東日本 αA1 × αUC 本編\(活用イメージ\)」](#)(<https://youtu.be/xgOxh1Z4IW8>) もしくは、[【別紙 1-①】「αUC」連携利用イメージ](#)を参照ください。

※5 名前の表示は、クラウドアドレス帳に発信元の電話番号と名前が登録されている場合に限りです。

※6 「ひかり電話オフィス A(エース)」または「ひかり電話オフィスタイプ」の契約、および 2 回線(2 チャネル)分の通信料が必要になります。

② 「ギガらく Wi-Fi」連携機能

サポート付き簡単オフィス Wi-Fi サービス「ギガらく Wi-Fi」と本商品を組み合わせることにより、事業所内において、スマートフォンをキーテレフォン^{※7} 機能付きの電話機にすることが可能です。(【別紙 1-②】「ギガらく Wi-Fi」連携利用イメージ)

※7 キーテレフォンとは内線等で使用される多機能ボタン電話を表します。

(2) 通話録音データのクラウドアップロード機能

音声メールゲートウェイ(オプション)を利用することにより、事業所にかかってきた通話を録音^{※8} し、録音後にスマートフォンや携帯電話へ自動的にメール通知をすることが可能です。また、録音データは、オンラインストレージサービス「フレッツ・あずけ〜る PRO プラン」へ自動アップロードすることが可能です。アップロードされた録音データは、外出先のスマートフォンやパソコンで一覧表示し、再生することが可能です。(【別紙 2】「フレッツ・あずけ〜る PRO プラン」連携イメージ)

※8 音声メールゲートウェイでは、最大 8 チャネル、100 時間分の通話を録音可能です。利用状況により、録音可能な時間は変動します。

4. お問い合わせ・お申し込み先

弊社公式ウェブサイト(<https://www.ntt-east.co.jp/cgi-bin/business/form/inquire.cgi?conf=businessphone>)または弊社販売担当者までお問い合わせ下さい。

【動画】

α A1 と α UC を組み合わせた活用イメージについて :NTT 東日本 YouTube 公式チャンネル

NTT 東日本「 α A1 × α UC 本編(活用イメージ)」 <https://youtu.be/xgOxh1Z4IW8>

【別紙 1-①】「 α UC」連携利用イメージ

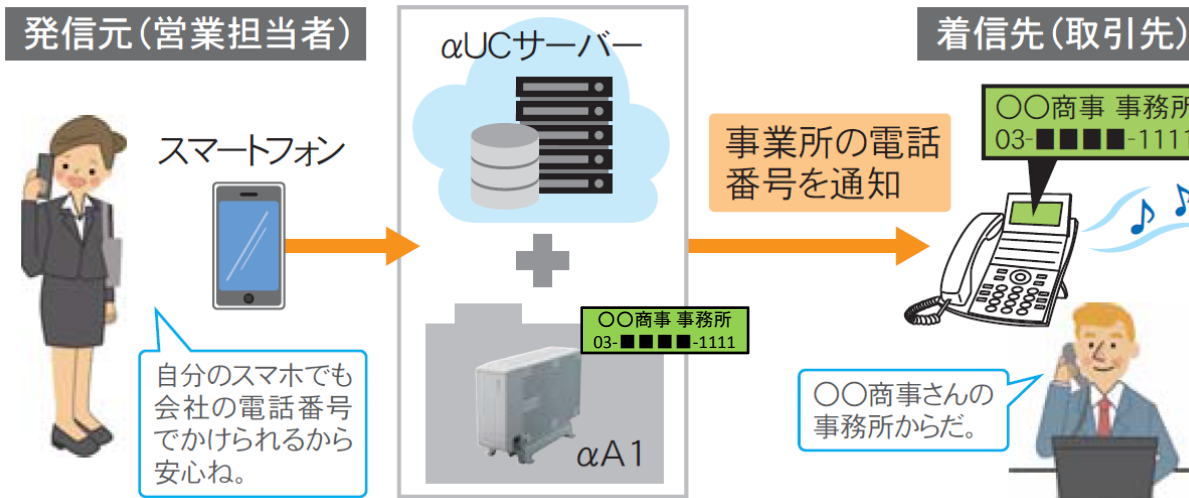
【別紙 1-②】「ギガらく Wi-Fi」連携利用イメージ

【別紙 2】「フレッツ・あずけ～る PRO プラン」連携利用イメージ

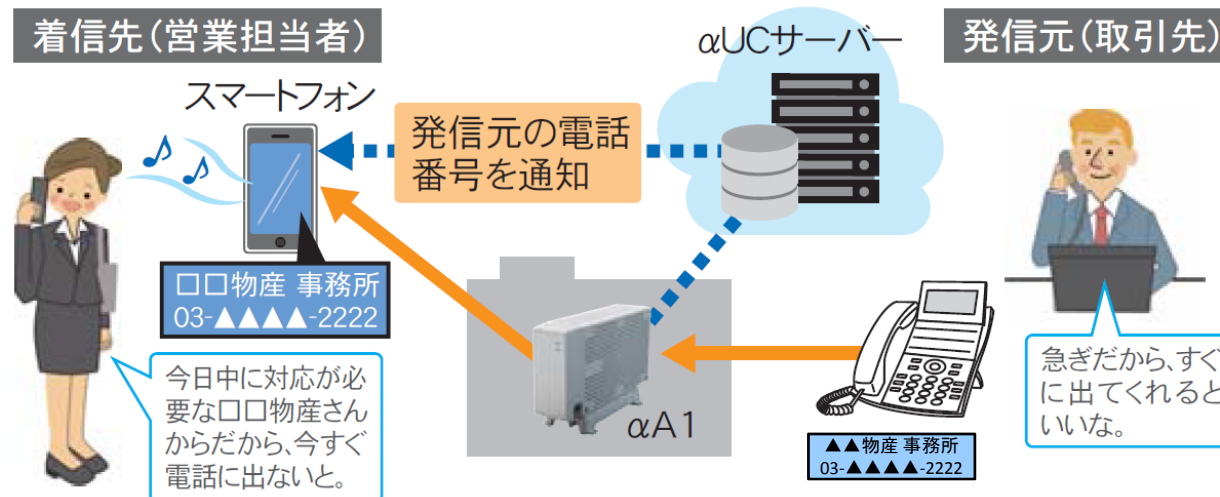
【別紙 3】SmartNetcommunity α A1 Standard 仕様一覧

別紙1-① 「αUC」連携利用イメージ

プライベート用スマートフォンからでも会社の電話番号で取引先と通話可能。コールバック発信で通話料も会社負担にでき、面倒な精算も不要となります。

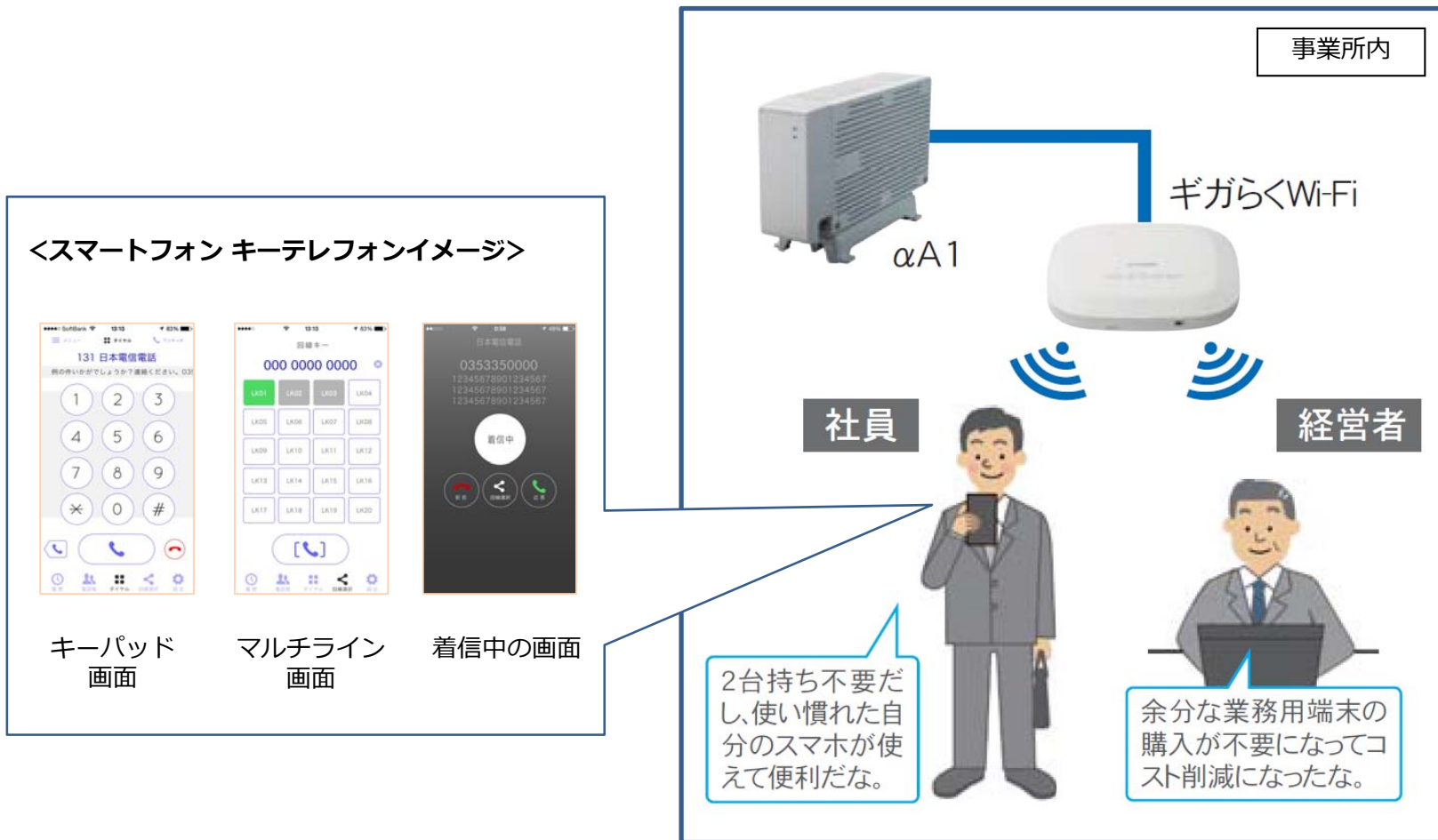


発信元の電話番号が通知される着信転送ポップアップにより、常に臨機応変な対応が可能になります。



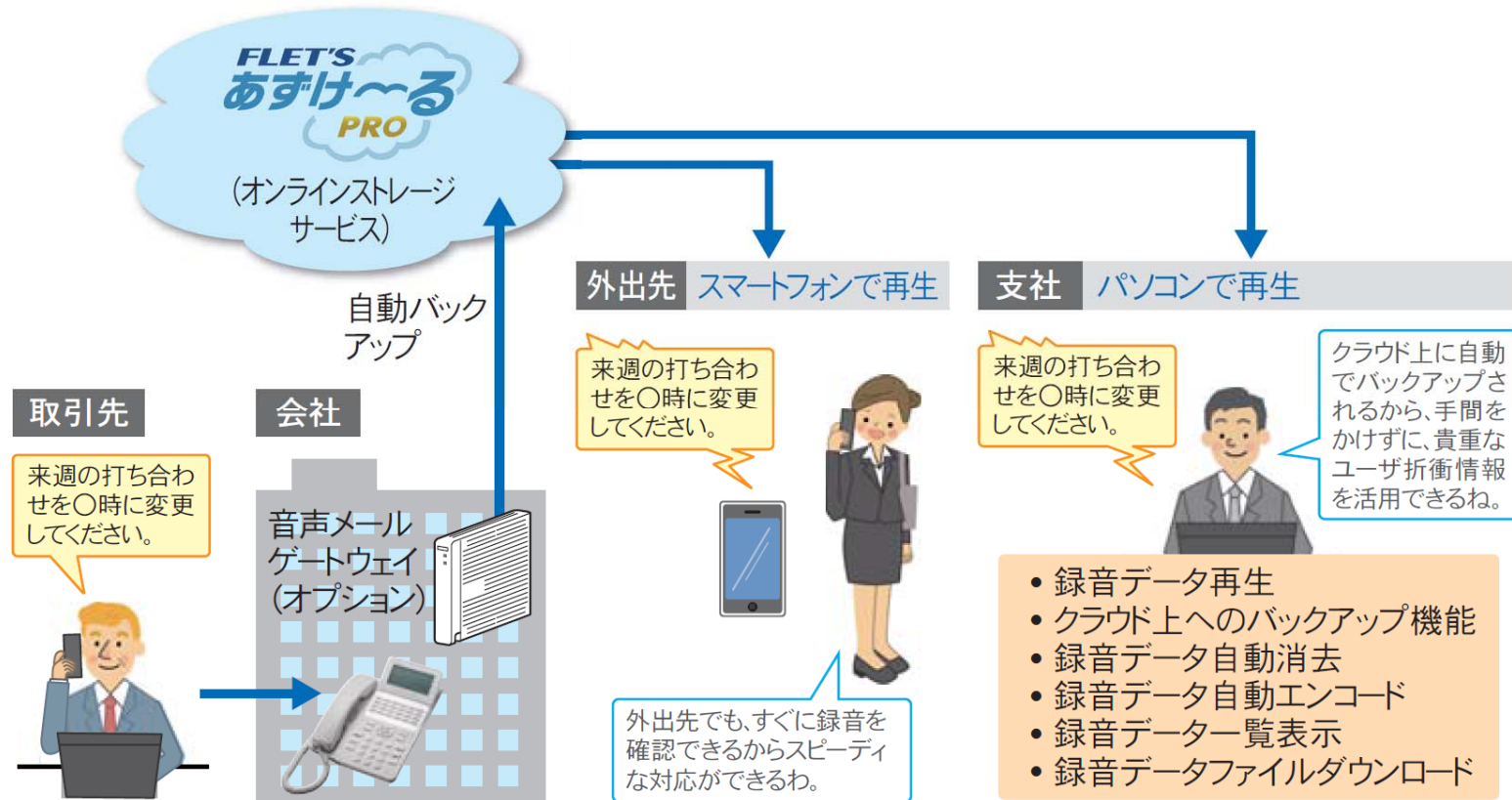
別紙1-② 「ギガらくWi-Fi」連携利用イメージ

「ギガらくWi-Fi」等無線LANと組み合わせることにより事業所内において、スマートフォンの内線子機化が可能です。業務効率化を図れるとともに業務用端末コストの削減を実現します。



別紙2 「フレッツ・あずけ〜るProプラン」連携イメージ

会社にかかってきた電話の内容をクラウド上に自動バックアップ。メールで通知され、外出先のスマートフォンや支社のパソコンで再生可能。



【別紙3】SmartNetcommunity α A1 Standard 仕様一覧

| 商品名 | | SmartNetcommunity α A1 Standard | |
|------------------|-------------------|---------------------------------|-----------|
| | | 主装置 1台 | 主装置 2台連携時 |
| 外線数 | | 最大12チャンネル | 最大24チャンネル |
| | ひかり電話オフィスA(エース) | 12チャンネル | 24チャンネル |
| | アナログ回線 | 12チャンネル | 24チャンネル |
| | INS64回線 | 12チャンネル | 24チャンネル |
| 内線数 | | 最大24台 | 最大48台 |
| | IP電話機 | 24台 | 48台 |
| | スター電話機 | 20台 | 40台 |
| 機能 | ひかり電話オフィスA(エース)対応 | | ○ |
| | インターネット接続対応 | | ○ |
| | α UC連携対応 | | ○ |
| | 通話録音機能 | | ○ |
| | スマートフォン連携対応 | | ○ |
| | DECTコードレス対応 | | ○ |
| | デジタルコードレス対応 | | ○ |
| | ドアホン接続 | | ○ |
| | IP内線機能 | | ○ |
| サポートサービスサーバー連携機能 | | ○ | |
| 主装置外形寸法 | | 約96mm(W)×約385mm(D)×約200mm(H) | — |
| 主装置質量 | | 約2.4kg | — |
| 主装置消費電力 | | 約130W(最大) 約70W(待機時) | — |